

# 方向転換時の足の踏み出し戦略に関する研究



氏名 中村 高仁 助教

所属 理学療法学科

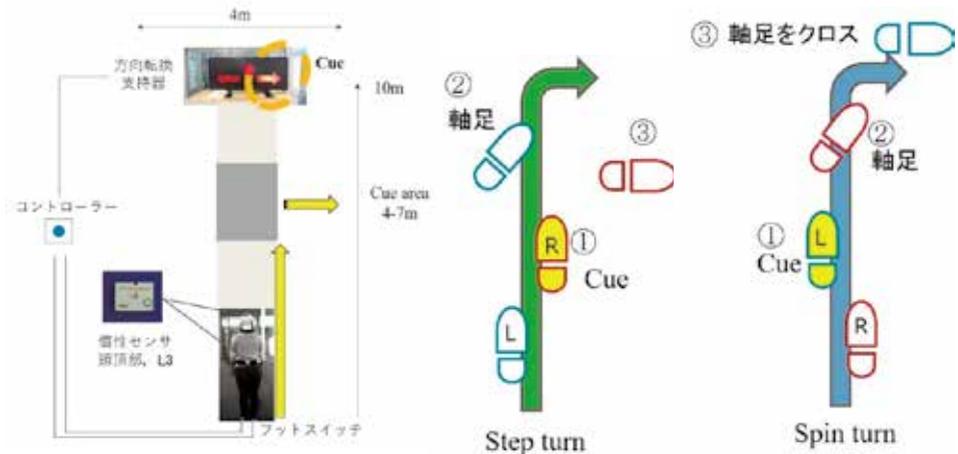
U R L <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=293naka>

研究分野 理学療法、姿勢制御、運動学

キーワード 方向転換、姿勢制御、足の踏み出し戦略、認知運動機能、反応時間

## 研究シーズの概要

歩行中の方向転換動作は加齢とともに、また疾患特異的に転倒の危険が高い。歩行中、不意に曲がるように指示された場合、加齢や疾患に伴ってどのように足を運ぶのか、転倒しないで安全に対応するにはどうすれば良いかについて解析を進めている（左下図）。方向転換時の足の踏み出しは主に、Step turnとSpin turnに分類され、Spin turnの方が動作として難しく、より高いバランス能力を要するとされている（右下図）。本研究はスポーツ選手の方向転換動作分析にも応用できるものと考えている。



## 共同・受託研究のご提案

高齢者や中枢神経疾患患者の足の踏み出し能力に関する研究  
スポーツ選手における方向転換動作のパフォーマンス評価

## 特定講座のご提案

転倒予防のために必要なバランス能力について  
加齢、疾患に伴う戦略の変化について

## アピールポイント

キーワード：姿勢制御、足の踏み出し戦略、認知運動機能、反応時間